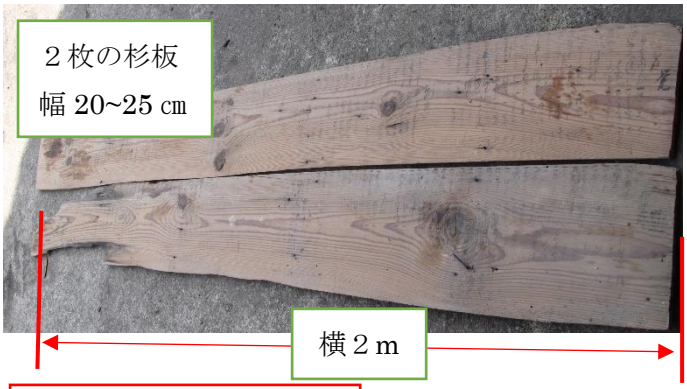
金　浦　瓦　版

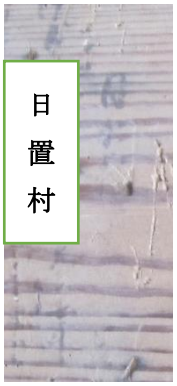
編集・発行：金浦区自治会
発行日：２０２３．９．５

神社遺物シリーズ
稲荷神社　７の①

稲荷神社は何時の時代に建立？　その時代背景は。近隣の村（夜久野町）から寄付、どうしてか。



断片的に記載しています



稲荷神社の建造年月日は不明でしたが、銘板によると天明５年（江戸時代：1785 年）とあります。今から２３８年前です。天明は 1781~1789 年の間を指し、光格天皇、第 10 代将軍徳川家治・11 代家斉の時代です。天明７年（1787 年）５月の「天明の打ちこわし」はよく知られています。

天明期の飢饉による餓死者は 30 万~50 万人と言われています。飢饉による農村の復興と本百姓体制の再建を目的に、この年から寛政５年（1793 年）にかけて老中松平定信が「寛政の改革」を行いました。

天明５年は、稲荷神社が初めて建立された年なのか、修繕を施した年なのかは定かでありません。

いずれにしても近隣地域から神社の新・改築に関わる寄付を戴き多くの神社がそうであるように寄付銘板を掲げて謝意を表しています。